

EDGE

Analog Semi-Modular Percussion Synthesizer with 2 Oscillators, Multi-Mode Filter, Dual 8-Step Sequencer and 16-Voice Poly Chain

JP

JP 安全にお使いいただくために

**注意**

感電の恐れがありますので、カバーやその他の部品を取り外したり、開けたりしないでください。高品質なブ口用スピーカーケーブル (14"TS 標準ケーブル およびツイスト ロッキング プラグケーブル) を使用してください。

**注意**

火事および感電の危険を防ぐため、本装置を水分や湿気のあるところには設置しないで下さい。装置には決して水分がかからないように注意し、花瓶など水分を含んだものは、装置の上には置かないようにしてください。

**注意**

このマークが表示されている箇所には、内部に高圧電流が生じています。手を触れると感電の恐れがあります。

**注意**

取り扱いとお手入れの方法についての重要な説明が付属の取扱説明書に記載されています。ご使用前に良くお読みください。

**注意**

1. 取扱説明書を通してご覧ください。
2. 取扱説明書を大切に保管してください。

3. 警告に従ってください。
4. 指示に従ってください。
5. 本機を水の近くで使用しないでください。
6. お手入れの際は常に乾燥した布巾を使ってください。
7. 本機は、取扱説明書の指示に従い、適切な換気を妨げない場所に設置してください。取扱説明書に従って設置してください。
8. 本機は、電気ヒーターや温風機器、ストーブ、調理台やアンプといった熱源から離して設置してください。
9. 二極式プラグおよびアースタイプ (三芯) プラグの安全ピンは取り外さないでください。二極式プラグにはピンが二本ついており、そのうち一本はもう一方よりも幅が広がっています。アースタイプの三芯プラグには二本のピンに加えてアース用のピンが一本ついています。これらの幅の広いピン、およびアースピンは、安全のためのものです。備え付けのプラグが、お使いのコンセントの形状と異なる場合は、電器技師に相談してコンセントの交換をして下さい。
10. 電源コードを踏みつけたら、挟んだりしないようご注意ください。電源コードやプラグ、コンセント及び製品との接続には十分にご注意ください。
11. すべての装置の接地 (アース) が確保されていることを確認して下さい。
12. 電源タップや電源プラグは電源遮断機として利用されている場合には、これが直ぐに操作できるよう手元に設置して下さい。
13. 付属品は本機製造元が指定したもののみをお使いください。



14. カートスタンド、三脚、ブラケット、テーブルなどは、本機製造元が指定したもの、

もしくは本機の付属品となるもののみをお使いください。カートを使用時の運搬の際は、器具の落下による怪我に十分ご注意ください。

15. 雷雨の場合、もしくは長期間ご使用にならない場合は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

故障の際は当社指定のサービス技術者にお問い合わせください。電源コードもしくはプラグの損傷、液体の装置内への浸入、装置の上に物が落下した場合、雨や湿気に装置が晒されてしまった場合、正常に作動しない場合、もしくは装置を地面に落下させてしまった場合など、いかなる形であれ装置に損傷が加わった場合は、装置の修理・点検を受けてください。



17. 本製品に電源コードが付属されている場合、付属の電源コードは本製品以外ではご使用いただけません。電源コードは必ず本製品に付属された電源コードのみご使用ください。

18. ブックケースなどのような、閉じたスペースには設置しないでください。

19. 本機の上に点火した蝋燭などの裸火を置かないでください。

20. 電池廃棄の際には、環境へのご配慮をお願いします。電池は、かならず電池回収場所に廃棄してください。

21. 本装置は 45°C 以下の温帯気候でご使用ください。

法的放棄

ここに含まれる記述、写真、意見の全体または一部に依拠して、いかなる人が損害を生じさせた場合にも、Music Tribe は一切の賠償責任を負いません。技術仕様、外観およびその他の情報は予告なく変更になる場合があります。商標はすべて、それぞれの所有者に帰属します。Midas, Klark Teknik, Lab Gruppen, Lake, Tannoy, Turbosound, TC Electronic, TC Helicon, Behringer, Bugera, Aston Microphones および Coolaudio は Music Tribe Global Brands Ltd. の商標または登録商標です。© Music Tribe Global Brands Ltd. 2021 無断転用禁止。

限定保証

適用される保証条件と Music Tribe の限定保証に関する概要については、オンライン上 community.musictribe.com/pages/support#warranty にて詳細をご確認ください。

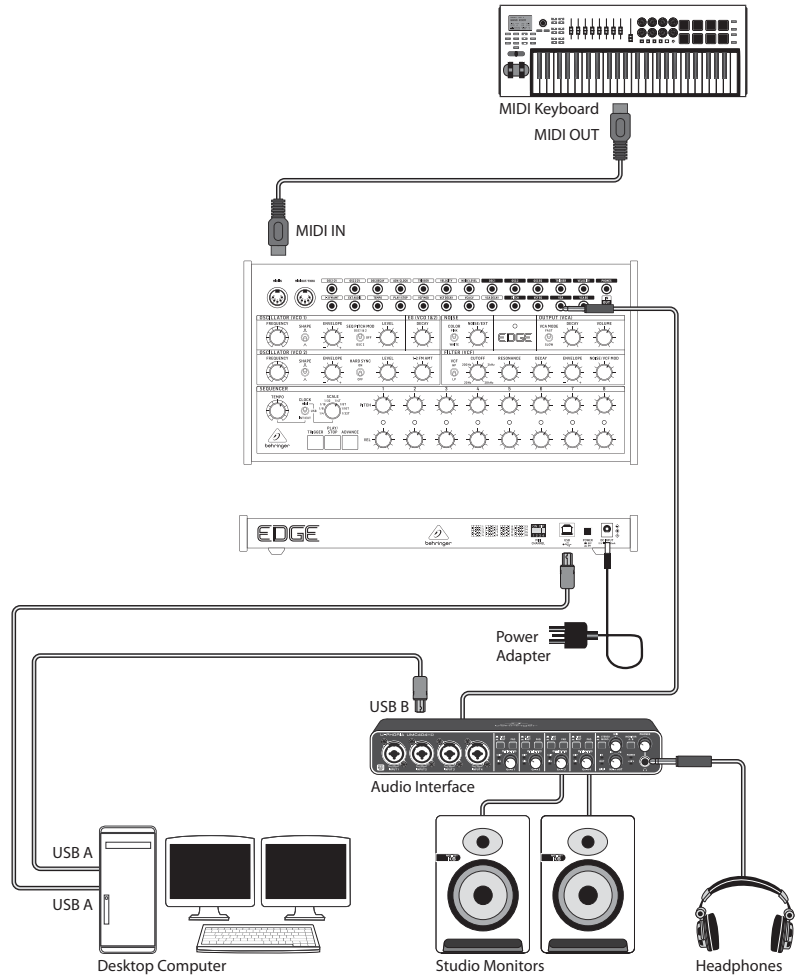
JP

EDGE フックアップ

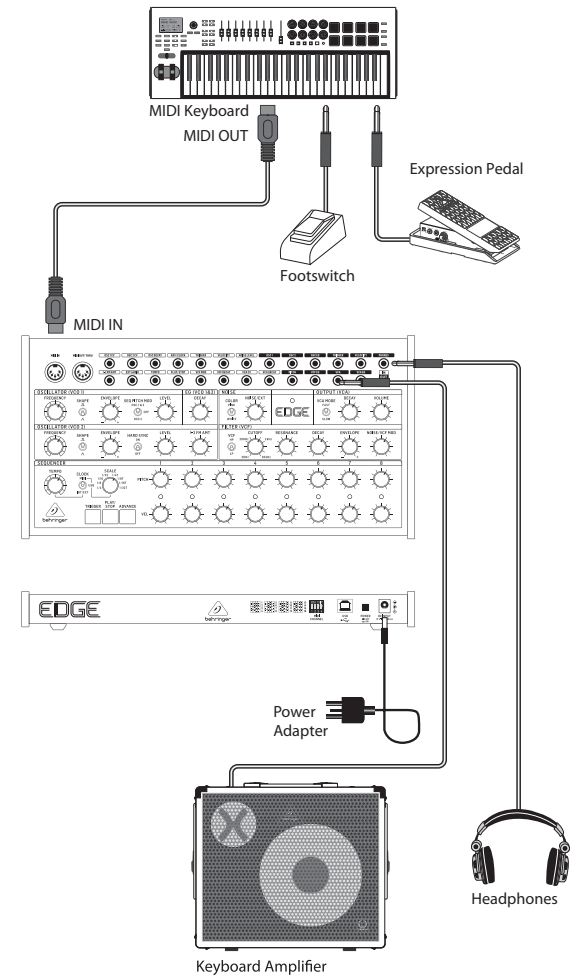
JP

ステップ 1: フックアップ

スタジオシステム



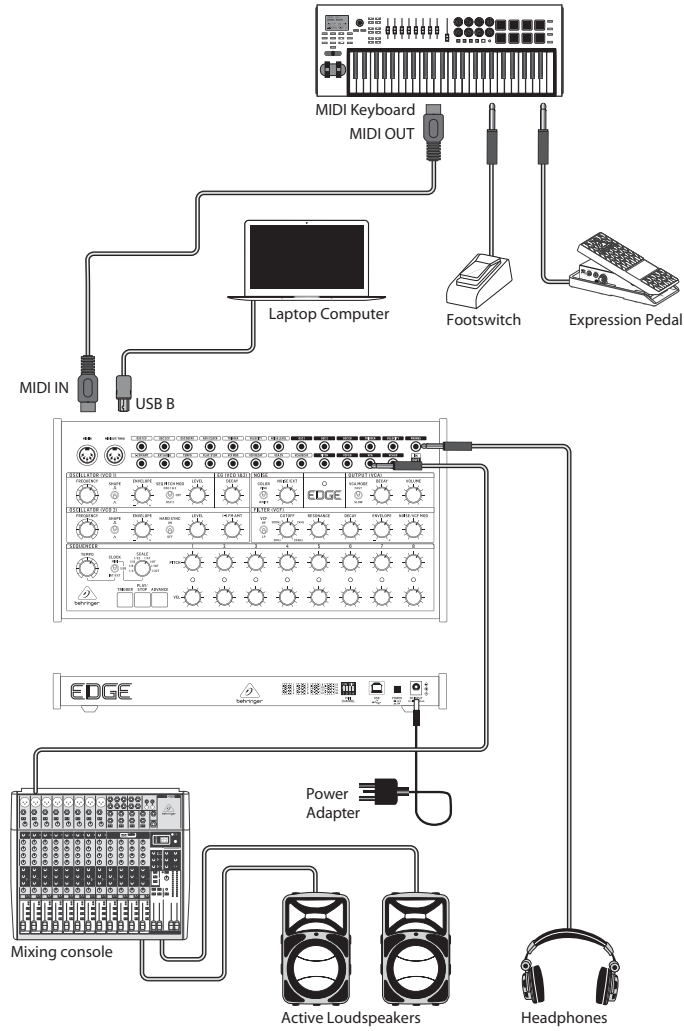
バンド/練習システム



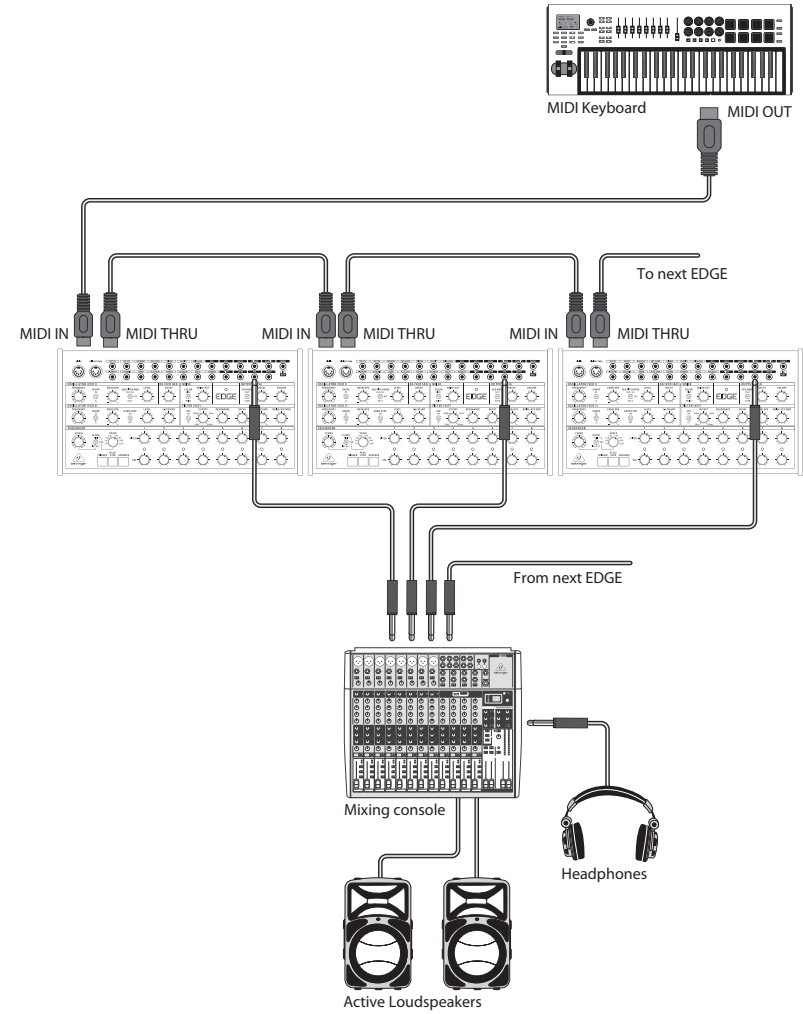
EDGE フックアップ

ステップ 1: フックアップ

ライブシステム

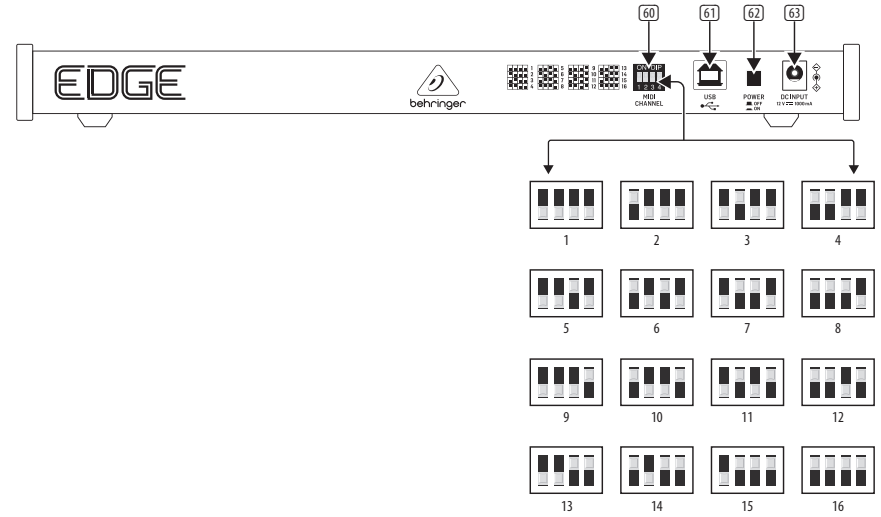
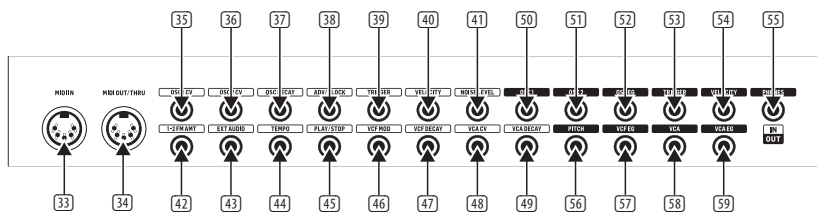
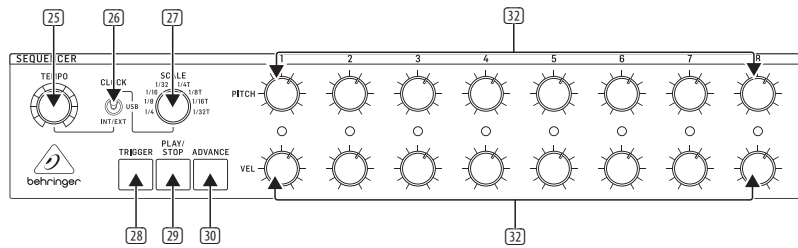
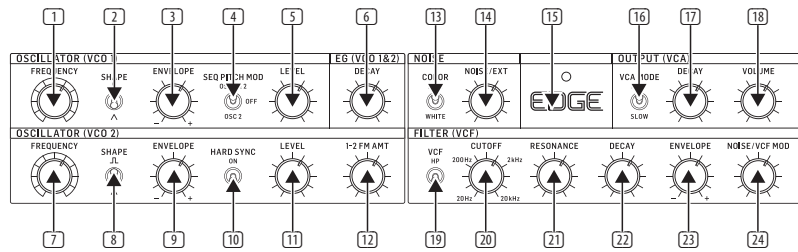
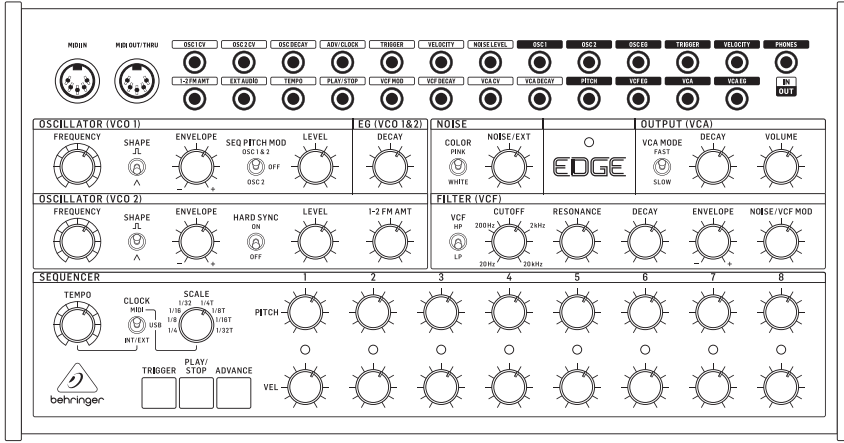


ポリチェーンシステム



EDGE コントロール

JP



EDGE コントロール

ステップ 2: コントロール

- 1 **FREQUENCY (周波数 - VCO 1)** - 周波数を ±5 オクターブの範囲で制御します (計 10 オクターブ)。
- 2 **SHAPE (シェイプ)** - スクエア波と三角波のいずれかを選択します。
- 3 **ENVELOPE (エンベロープ)** - 二極式のコントロールで、時計回り方向に動かすと、より大きくピッチ変調します。左側に回すとエンベロープモジュレーションをマイナス方向に適用し、スライドピッチ効果を付加します。
- 4 **SEQ PITCH MOD (シーケンサーピッチモジュレーション)** - ピッチシーケンサーの送り先を OSC 1 & 2, OSC 2 のみ、またはオフのいずれかより選択する 3 ウェイスイッチです。
- 5 **LEVEL (音量)** - VCO 1 の音量を設定します。
- 6 **EG (VCO 1 & 2) DECAY (エンベロープジェネレーター - VCO1 & 2 - ディケイ)** - 両オシレーターのピッチを変調します。時計回り方向に動かすと、モジュレーション量が増加します。
- 7 **FREQUENCY (周波数 - VCO 2)** - 周波数を ±5 オクターブの範囲で制御します (計 10 オクターブ)。
- 8 **SHAPE (シェイプ)** - スクエア波と三角波のいずれかを選択します。
- 9 **ENVELOPE (エンベロープ)** - 二極式のコントロールで、時計回り方向に動かすとより大きくピッチ変調します。左側に回すとエンベロープモジュレーションを負の方向に適用し、スライドピッチ効果を付加します。
- 10 **HARD SYNC (ハードシンク)** - オンにすると OSC 2 の位相を OSC 1 に合わせます。複雑なメタリックサウンドやフランジャーサウンドに使用します。
- 11 **LEVEL (音量)** - VCO 2 の音量を設定します。
- 12 **1-2 FM AMT (1-2 FM量)** - OSC 2 と OSC 1 のピッチを変調し、時計回り方向に動かすと効果が大きくなります。
- 13 **NOISECOLOR (ノイズカラー)** - Pink (ピンク) または White (ホワイト) ノイズのいずれかを選択します。ホワイトノイズは明朗で、ピンクノイズは暗めのサウンドです。
- 14 **NOISE/EXT (ノイズ / 外部)** - ノイズ量の設定や、信号に付加する外部オーディオのレベル調節を行います。
- 15 **電源LED** - ユニットがオンの時に点灯します。ポリモード有効時には赤色になります。
- 16 **VCA MODE (VCAモード)** - Fast では VCA EG を 1ms 周辺に設定します。Slow では VCA EG のアタックタイムを 100ms に設定します。
- 17 **DECAY (ディケイ)** - VCA エンベロープの減衰時間を設定します。
- 18 **VOLUME (音量)** - メインの全体的な音量を制御します。
- 19 **VCF SELCET (VCF 選択)** - HP (ハイパス) または LP (ローパス) いずれかのフィルターモードを選択します。
- 20 **CUTOFF (カットオフ)** - 選択したモードに応じて、フィルターカットオフポイントを調節します (20 Hz ~ 20 kHz)。
- 21 **RESONANCE (レゾナンス)** - フィルターのレゾナンスを調節します。カットオフポイント周辺の周波数を強調します。
- 22 **DECAY (ディケイ - フィルター)** - 変化した音色が、時間経過に応じて元の値に戻るまでの速さを決定します。
- 23 **ENVELOPE (エンベロープ - フィルター)** - 12 時から時計回り方向に動かすとフィルターエンベロープモジュレーションが増大します。反時計回り方向に動かすと、フィルターカットオフ周波数に負の方向のエンベロープモジュレーションを適用します。
- 24 **NOISE/VCF MOD (ノイズ/VCFモジュレーション)** - NOISE/VCF MOD を時計回り方向に動かすと、フィルターカットオフ周波数をノイズソースで変調する度合いを調節します。パッチベイで VCF MOD 入力にパッチすると、コントロール信号によりフィルターカットオフ周波数を変化させます。
- 25 **TEMPO (テンポ)** - 内部 (INT) に設定時、テンポを 10 ~ 10,000 の範囲で設定します。MIDI および USB 経由の場合、範囲は 10-300 BPM となります。
- 26 **CLOCK (クロック)** - クロックは MIDI, USB または INT/EXT (内部/外部) のいずれかに設定します。外部クロックの場合は ADV/CLOCK パッチポイントを使用します。
- 27 **SCALE (スケール)** - 外部から入力される MIDI または USB クロックに対する、シーケンサーのタイミングを設定します。ストレートリズムの ¼, ⅓, ⅕, ⅙ または ⅜T, ⅝T, ⅞T および ⅜T (三連符) から選択します。
- 28 **TRIGGER (トリガー)** - シーケンサーを停止した状態で、TRIGGER ボタンを押すと、現在のシーケンサーステップ (LED に表示) をブレイし、次のステップには進みません。特定のステップを必要に応じて繰り返しながら設定を変更し、微調整をおこなう際に便利です。
- 29 **PLAY/STOP (プレイ/停止)** - シーケンサーの現在のステップを、停止/スタートします。
- 30 **ADVANCE (アドバンス)** - シーケンサーのステップ 8 つを、1 つずつ進めます。
- 31 **PITCH (ピッチ)** - ピッチの値を調節する 8 つのコントロールです。中央から時計回り方向に動かすと VCO 周波数をコントロールします。12 時から反時計回り方向に動かすと、そのステップのピッチを下げます。このコントロール類の範囲は 10 オクターブです。
- 32 **VEL (ベロシティ)** - 各ベロシティを調節する、8 つのコントロールです。VCO エンベロープ、フィルターエンベロープ/ディケイ、および VCA ディケイの大きさを制御します。時計回り方向に動かすと、値を 0V から 5V に上げます。
- 33 **MIDI IN (MIDI 入力)** - 外部 MIDI 機器を通じたサウンドをプレイしたり、MIDI クロックを使用するための MIDI DIN 入力です。
- 34 **OUT/THRU (出力/スルー)** - MIDI の出力またはスルーに使用する MIDI DIN 端子。
- 35 **OSC 1 CV (オシレーター 1 CV)** - オシレーター 1 ピッチ CV, 1V/オクターブ。
- 36 **OSC 2 CV (オシレーター 2 CV)** - オシレーター 2 ピッチ CV, 1V/オクターブ。
- 37 **OSC DECAY (オシレーターディケイ)** - OSC ディケイの減衰時間を決定し、音階打楽器のサウンドに、ピッチを伴うダイナミクスを付加する際に便利です。
- 38 **ADV/CLOCK (アドバンス/クロック)** - クロック立ち上がりエッジが感知されると、シーケンサーパターンを 1 ステップ移動します。このモードではテンポコントロールは無効になります。
- 39 **TRIGGER (トリガー)** - 現在選択しているシーケンサーステップのベロシティレベルに応じ、次のステップに進むことなく、3 つの全エンベロープジェネレーターをトリガーする入力端子。外部シーケンサーとの接続時に便利です。
- 40 **VELOCITY (ベロシティ)** - エンベロープジェネレーターの最大アンプリチュードを制御し、極めてダイナミックで印象的なサウンドを作るための、大事な鍵となります。
- 41 **NOISE LEVEL (ノイズレベル)** - ノイズレベル調節や、EXT AUDIO 入力ジャックに接続した外部オーディオ信号のレベル調節の際に、NOISE/EXT LEVEL (ノイズ/外部レベル) コントロールの値を変調させます。
- 42 **1-2 FM AMT (1-2FM量)** - 1-2 FM AMT コントロールの値を変調させ、オシレーター 1 がオシレーター 2 に適用するモジュレーション量を決定する入力です。
- 43 **EXT AUDIO (外部オーディオ)** - このジャックに外部オーディオソースを挿入すると、信号経路より Noise (ノイズ) を除去し、外部オーディオ信号で置き換えます。この入力の音量は NOISE/EXT LEVEL (ノイズ/外部レベル) コントロールで制御します。
- 44 **TEMPO (テンポ)** - シーケンサークロック VCO スピードを、1V/オクターブで制御する入力端子です。
- 45 **PLAY/STOP (プレイ/停止)** - 外部ポルテージでシーケンサーをスタート/停止します。
- 46 **VCF MOD (VCFモジュレーション)** - コントロールポルテージを挿入するとノイズジェネレーターをフィルターのハードワイヤードモジュレーションソースにします。フィルターに適用されるモジュレーションの最大量は、そのまま NOISE/VCF MOD コントロールで制御します。
- 47 **VCF DECAY (VCFディケイ)** - この入力では VCF EG のディケイタイムを制御し、サウンドのバリエーションを多数作成するのに便利です。
- 48 **VCA CV** - コントロールポルテージを出力 VCA に適用する入力で、全体的な音量をモジュレートするオルタナティブな方法です。
- 49 **VCA DECAY (VCAディケイ)** - VCA EG のディケイタイムを制御する入力で、非音階打楽器パターンのバリエーションを付加するのに便利です。
- 50 **OSC 1 (オシレーター 1)** - オシレーター 1 の直接出力です。モジュレーションまたはオーディオ出力として使用します。

EDGE コントロール

- 51 **OSC 2 (オシレーター2)** – オシレーター 2 の直接出力です。モジュレーションまたはオーディオ出力として使用します。
- 52 **OSG EG (OSGエンベロープジェネレーター)** – 両オシレーターの内部モジュレートに使用されるコントロールボルテージの複製を出力します。
- 53 **TRIGGER (トリガー)** – シーケンサークロックからパルスを供与し、外部インストゥルメントとの同期のクロックソース、またはトリガー信号として使用します。
- 54 **VELOCITY (ベロシティ)** – 現在のシーケンサーステップのベロシティ設定に基づいて変化するボルテージを供与します。
- 55 **PHONES (ヘッドフォン)** – 3.5 mm ヘッドフォン出力で、制御は音量コントロール (18) を使用します。
- 56 **PITCH (ピッチ)** – 現在のシーケンサーステップのピッチ設定に基づいて変化するボルテージを供与します。
- 57 **VCF EG (VCF エンベロープジェネレーター)** – フィルターを内部モジュレートさせるコントロールボルテージの複製を出力します。
- 58 **VCA** – メインオーディオ出力で、Volume (音量) コントロールで設定します。
- 59 **VCA EG (VCA エンベロープジェネレーター)** – VCA を内部モジュレートさせるコントロールボルテージのコピーを出力します。

背面パネル

- 60 **MIDI CHANNEL (MIDI チャンネル選択)** – ディップスイッチを使用し、1~16までの MIDI チャンネルを選択します。
- 61 **USB** – 標準 USB ケーブル A – B タイプを使用してコンピューターに接続します。
- 62 **ON / OFF (オン/オフ)** – 電源スイッチ。
- 63 **DC INPUT (DC入力)** – 必ず、付属の PSU (12 V 1000 mA) のみをご使用ください。


EDGE はじめに

ステップ 3: はじめに

概要

“スタートアップガイド”には、EDGE のセットアップ方法ならびに、EDGE の機能についての簡潔な解説を記載しています。

接続

 EDGE をご使用のシステムに接続するにあたっては、本書冒頭の接続ガイドをご参照ください。

ソフトウェアセットアップ

EDGE は USB クラスコンプライアント MIDI 機器のため、ドライバーのインストールは不要です。EDGE を Windows および MacOS で使用する場合、追加のドライバーは不要です。

ハードウェアセットアップ

ご使用のシステムの接続をすべて完了します。接続作業の間、EDGE の電源は入れないでください。サウンドシステムの電源がオフであることをご確認ください。

パワーアンプリファイヤーよりも先に EDGE の電源を入れ、電源を落とす際は EDGE を最後にします。それにより、ご使用のスピーカーをポップノイズや衝撃音から保護します。

ウォームアップ時間

EDGE をレコーディングやライブパフォーマンスでご使用になる前に、15 分以上のウォームアップタイムを確保いただくことを推奨いたします (寒冷な場所から持ち込んだ場合はさらに長くしてください)。そうしていただくことにより、精密アナログ回路が通常動作温度に達し、正確な性能を発揮できます。

オシレーター (VCO) 部

EDGE には2つ、メインのボルテージコントロールオシレーター (VCO) があります。

VCO 波形はパルスまたは三角波を選択します。周波数は 10 オクターブの範囲で上下に調節可能で、他の楽器に合わせて微調整可能です。

VCO は周波数でモジュレートします。モジュレーションのソースは、下に詳記するエンベロープ、またはパッチベイの OSC 1 & 2 CV 入力のいずれかです。

VCO エンベロープの量または深さは ENVELOPE (エンベロープ) または EG DECAY (エンベロープジェネレーター ディケイ VCO 1 & 2) コントロールで調節します。

LEVEL (音量) コントロールを使用して内部 VCO のミックスを調節します。内部ノイズジェネレーターは NOISE / EXT を時計回り方向に動かして付加します。EXT AUDIO 入力に外部入力信号が存在する場合、ミックス内のノイズと置きかわります。

EDGE はじめに

フィルター (VCF) 部

カットオフ周波数を変えたり、レゾナンスコントロールを動かしたりして、サウンドへの効果を確認しましょう。

優れた 24 dB / オクターブハイパスおよびローパスフィルターにより、EDGE で作成したサウンドを自在にコントロールできます。

ハイパスフィルターはカットオフ周波数以下の信号のレベルを下げます。効果的に基本波のレベルと低域の倍音を下げます。

ローパスフィルターはカットオフ周波数以上の信号のレベルを下げます。高域の倍音のレベルを下げます。

レゾナンスコントロールは信号をクロスオーバー周波数周辺で強調します。

VCFモジュレーションの量はNOISE / VCF MOD コントロールで変更します。パッチベイの EXT AUDIO 入力に信号がない場合は、ノイズを付加します。

VCF ENVELOPE はフィルターのカットオフ周波数のモジュレートに特化しています。エンベロープのディケイタイムはVCF DECAYコントロールで設定します。シーケンサーの8つのペロシティコントロールも値に作用します。8つのレベルはエンベロープの Velocity (ペロシティ) 入力に接続され、フィルターエンベロープの量および減衰時間の両方を制御する追加のソースとなります。

パッチベイの使用に加えて、これらの機能は、サウンドの作成に高い柔軟性をもたらします。

パッチベイ部

パッチベイ部では、尽きないオプションの数々やコンフィギュレーションにより、多種多様なサウンドを作成できます。以下はぜひお試しください。パッチアイデア3つです：

OSC1 出力から OSC2 CV IN に接続すると、面白いモジュレーションが得られます。

VELOCITY OUT から 1-2FM AMT へ。するとペロシティシーケンサーを使用して、FM トーンを可変量で付加できます。

PITCH OUT から VCA DECAY IN へ。シーケンサーのピッチレベルで制御するディケイに変化を加えます。

警告： 3.5 mm 入力が入力にならないようにしてください。仕様表にある適正な電圧レベルのみを受け入れ可能です。3.5 mm 出力は、出力電圧を受け入れ可能な入力端子にのみ接続してください。これらの指示に従えない場合、EDGE または外部機器に損傷が生じることがあります。

ファーストサウンド

以下は、接続後、シンセサイザーでサウンドメイキングをおこなう手順です：

音量コントロールを上げます。

クロックを “INT” (内部) に設定します。

コントロール類をすべて表の通り、初期パッチレベルに設定します。

PLAY / STOP を押します。

パターンが繰り返すのが聴こえるはずですよ。

ファームウェアアップデート

当社ウェブサイト behringer.com を定期的にご覧いただき、Behringer SYNTHTRIBE アプリのアップデートをご確認ください。

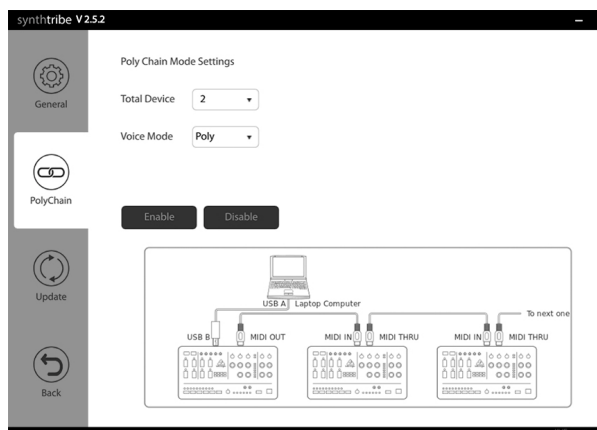
アプリが最新のファームウェアファイルを探索し、ダウンロードおよび EDGE のアップデートをおこないます。

EDGE SYNTHTRIBE

SYNTHTRIBE アプリケーションでは MIDI チャンネル番号の選択および、用途に応じた EDGE 各種パラメーターの調節が可能です。

USB 経由で EDGE をコンピューターと接続し、アプリケーションを起動します (PC または MacOS) 。

当社ウェブサイトを定期的にご覧いただき、SYNTHTRIBE および EDGE の取扱説明書のアップデートをご確認ください。



DATE:

AUTHOR:

TITLE:

NOTES:

OSCILLATOR (VCO 1)
 Frequency knob, Shape knob (JL, Λ), Envelope knob (+, -), SEQ PITCH MOD knob (OSC 1 & 2, OFF, OSC 1).
OSCILLATOR (VCO 2)
 Frequency knob, Shape knob (JL, Λ), Envelope knob (+, -), 1-2 FM AMT knob (ON, OFF).
FILTER (VCF)
 Cutoff knob (200Hz, 2kHz, 20kHz, LP), Resonance knob.
NOISE
 Color knob (Pnk, White), Noise/Ext knob.
OUTPUT (VCA)
 VCA Mode knob (Fast, Slow), Decay knob (+, -), Envelope knob (+, -), Noise/VCF Mod knob (+, -).
SEQUENCER
 Scale knob (1/16, 32, 1/4, 1/8, 1/8T, 1/16T, 1/4T, 1/32T), Clock knob (MIDI, INT/EXT), Play/Stop, Advance, Trigger, Stop, Velocity (VEL) buttons.
CONTROL PANEL
 MID IN/OUT THRU, OSC 1 LEVEL, EXT AMPLIFIER, OSC 2 LEVEL, AMP/CLOCK, TRIGGER, VELOCITY, NOISE LEVEL, OSC 1, OSC 2, OSCIB, TRIGGER, VELOCITY, PHONES IN/OUT, 1-2 FM AMT, EXT AMPLIFIER, TEMPO, PLAY/STOP, VCF MOD, VCF DECAT, VCF FREQ, VCA LEVEL, VCA, VCA EG, IN, OUT.



EDGE Default Patch

NOTES: The simplified settings shown below will help you get started making sounds, with VCO-1 and VCO-2:

OSCILLATOR (VCO 1)
 Frequency knob, Shape knob (Λ), Envelope knob (+, -), SEQ PITCH MOD knob (OSC 1 & 2, OFF, OSC 1).
OSCILLATOR (VCO 2)
 Frequency knob, Shape knob (JL), Envelope knob (+, -), 1-2 FM AMT knob (ON, OFF).
FILTER (VCF)
 Cutoff knob (200Hz, 2kHz, 20kHz, LP), Resonance knob.
NOISE
 Color knob (White), Noise/Ext knob.
OUTPUT (VCA)
 VCA Mode knob (Fast, Slow), Decay knob (+, -), Envelope knob (+, -), Noise/VCF Mod knob (+, -).
SEQUENCER
 Scale knob (1/16, 32, 1/4, 1/8, 1/8T, 1/16T, 1/4T, 1/32T), Clock knob (MIDI, INT/EXT), Play/Stop, Advance, Trigger, Stop, Velocity (VEL) buttons.
CONTROL PANEL
 MID IN/OUT THRU, OSC 1 LEVEL, EXT AMPLIFIER, OSC 2 LEVEL, AMP/CLOCK, TRIGGER, VELOCITY, NOISE LEVEL, OSC 1, OSC 2, OSCIB, TRIGGER, VELOCITY, PHONES IN/OUT, 1-2 FM AMT, EXT AMPLIFIER, TEMPO, PLAY/STOP, VCF MOD, VCF DECAT, VCF FREQ, VCA LEVEL, VCA, VCA EG, IN, OUT.



JP 技術仕様

シンセサイザーアーキテクチャー

ボイス数	モノフォニック
タイプ	アナログ
オシレーター	2
VCF	1 HP / LP 4 極 (-24 dB / Oct) はしご形フィルター
エンベロープ	各 VCO に 1、VCA ディケイ 1、VCF 1
ノイズ	ホワイト、ピンク

接続

電源入力	DC 入力コネクタ
電源スイッチ	プッシュ式ボタン オン/オフ
USB (MIDI)	USB 2.0 B タイプ
MIDI 入力/出力/ スルー	2x5ピン式 DIN / 16 チャンネル
出力	VCA 出力: 3.5 mm TS, アンバランス、最大+ 14.5 dBu
ヘッドフォン	3.5 mm TRS, 最大 450 uW (64 Ω)
ヘッドフォン出カインピーダンス	470 Ω

入力

タイプ	3.5 mm TS
OSC 1 CV	-5 V ~ +5 V
OSC 2 CV	-5 V ~ +5 V
OSC ディケイ	-5 V ~ +5 V
ADV/クロック	3.2 V 以上 (最大 10 V)
トリガー	0 ~ 5 V パルスまたはゲート信号 (最大 +10 V)
ベロシティ	0 V ~ 5 V
ノイズレベル	0 V ~ 8 V
1-2 FM AMT	0 V ~ 8 V
外部オーディオ	最大 10 V
テンポ	-5 V ~ +5 V
プレイ/停止	3.2 V 以上 (最大 10 V)
VCF モジュレーション	-5 V ~ +5 V
VCF ディケイ	-5 V ~ +5 V
VCA CV	0 V ~ 8 V

出力

タイプ	3.5 mm TS
OSC 1	±5 V
OSC 2	±5 V
OSCEG	0 V ~ 8 V
トリガー	0 ~ +5 V パルス
ベロシティ	0 ~ +5 V
ピッチ	±5 V
VCF EG	0 V ~ 8 V
VCA EG	0 V ~ 8 V

USB

タイプ	クラスコンプライアント USB 2.0, Bタイプ
対応オペレーティングシステム	Windows 10 以降 / Mac OS X 10.14 以降

オシレーター (VCO) 1 部

コントロール類	周波数 ±5 オクターブ (10 オクターブ幅)
	エンベロープ: -5 ~ +5
	レベル: 0 v 10
スイッチ	EG (VCO 1 & 2) ディケイ 0 ~ 10
	シェイプ: パルス波、三角波 シーケンサーピッチモジュレーション: OSC 1 & 2, オフ, OSC 2

オシレーター (VCO) 2 部

コントロール類	周波数 ±5 オクターブ (10 オクターブ幅)
	エンベロープ: -5 ~ +5
	レベル: 0 ~ 10
スイッチ	1-2 FM 量 0 - 100%
	シェイプ: パルス波、三角波 ハードシンク オン/オフ

ノイズ部

コントロール類	ノイズ/外部 0 - 100 %
スイッチ	カラー: ピンク/ホワイト

出力 (VCA) 部

コントロール類	ディケイ 0 ~ 10
	ボリューム: 0 ~ 10
スイッチ	VCA モード: ファスト/スロー

フィルター (VCF) 部	
コントロール類	カットオフ周波数: 0 ~ 10 (20 Hz - 20 kHz)
	レゾナンス: 0 ~ 10
	ディケイ: 0 ~ 10
	エンベロープ: -5 ~ +5
	Nノイズ / VCF MOD: 0 ~ 10
コントロール類	VCF: HP / LP
シーケンサー	
コントロール類	テンポ 0% - 100%
	スケール 1/4, 1/8, 1/16, 1/32, 1/4T, 1/8T, 1/16T, 1/32T
	8 ピッチコントロール ±5V
	8 ベロシティコントロール 0 ~ 5
スイッチ	クロック: MIDI, USB, 内部/外部
LED	アクティブステップ表示
ボタン	トリガー、プレイ/停止、アドバンス
所要電力	
外部電源アダプター	12 V DC 1000 mA
消費電力	最大 4 W
インジケーター	電源 LED
使用環境	
動作温度範囲	5°C - 40°C
物理的情報	
サイズ (高さ × 幅 × 奥行き)	45 x 321 x 164 mm
重量	1.4 kg

その他の重要な情報

JP その他の重要な情報

1. ヒューズの格納部 / 電圧の

選択: ユニットをパワーソケットに接続する前に、各モデルに対応した正しい主電源を使用していることを確認してください。ユニットによっては、230Vと120Vの2つの違うポジションを切り替えて使う、ヒューズの格納部を備えているものがあります。正しくない値のヒューズは、絶対に適切な値のヒューズに交換されている必要があります。

2. 故障: Music Tribe デイラーがお客様のお近くでないときは、musictribe.com の "Support" 内に列記されている、お客様の国の Music Tribe ディストリビューターにコンタクトすることができます。お客様の国がリストにない場合は、同じ musictribe.com の "Support" 内にある "Online Support" でお客様の問題が処理できないか、チェックしてみてください。あるいは、商品を返送する前に、musictribe.com で、オンラインの保証請求を要請してください。

3. 電源接続: 電源ソケットに電源コードを接続する前に、本製品に適切な電圧を使用していることをご確認ください。不具合が発生したヒューズは必ず電圧および電流、種類が同じヒューズに交換する必要があります。

We Hear You